

2. 評価結果 (詳細)

{グループホームだんらん}

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	・理念は事業の基準に沿って内容明文化されておりました。		・理念は玄関にも掲示してあることを確認できました。 掲示の位地を車イスでも確認できる高さに工夫していただくと、さらに良いと思いました。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	・理念の共有についての取り組みは、実際のケア場面で実践されており、管理者・職員は理念の共有の意義を十分に把握して、事業計画にも反映されておりました。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	・学校の文化祭に毎回出かけたり、町の敬老会行事にも積極的に参加する等の活動交流が認められました。		・さらに交流の拡充を図りたいという姿勢に期待します。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	・職員全員が自己評価を行い、課題の共有や改善に向けて取り組もうとする姿勢は認められました。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>・運営推進会議は要項により開催運営されておりました。</p>		<p>・運営推進会議がさらに機能することを期待いたします。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>・市町村との連携は町営の利点が十分に活かされておりました。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>・毎月1回事業所新聞を発行して、その中で生活の様子を紹介したり、特に、ご家族が面会に来所したときには生活の様子を詳しくお話をしており、さらに、必要に応じて随時電話連絡をしていることを確認しました。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>・特に苦情解決システムにより、家族等の苦情要望にも適切に対応できるシステムができておりました。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>・町の職員ということで異動はどうしても避けられないことを考慮して、特に利用者に余計な心配や影響がないように十分に配慮していることをうかがうことができました。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>・職場内研修、外部研修や復命報告会も行い職員のスキルアップに努めておりました。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>・広域や同業連絡協議会等にも積極的に参加し、道事業所の相互訪問等により情報の共有や改善向上への取り組みも認められました。</p>		<p>・現在の職員の配置基準数では特に外部研修・交流等に毎回出席参加することも厳しいとは思いますが、管理運営者の方等にも協力をしていただきながら、積極的に研修を勧められることを期待します。</p>
. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>・自宅訪問等により、ご本人や家族のニーズをしっかりと把握し、また、事業所の様子等も見学していただいたりして、利用者がスムーズにホームの生活に馴染んでいくような配慮がなされておりました。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>・ご本人のやりたいことやできることを支援したり、また、教わったりしながら一緒に行うことで馴染みの関係を築いていこうとする取り組みがわかりました。</p>		<p>・ご家族にも協力をしていただき、さらに利用者さん個々の思いや夢を実現させていただくことを期待します。</p>

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1. 一人ひとりの把握</p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>・日常に生活の中で利用者個々のニーズに気づくことに常に集中し、また家族からも情報も積極的にいただいて、ケアプラン等にも反映させていることがわかりました。</p>		<p>・センター方式の導入等により、さらに利用者個々の思いが的確に把握されることを期待します。</p>
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>・特にご家族の要望や意向も大事にしながら利用者ご本人の幸せについて、関係者全員でケアプランの作成に取り組んでいることがわかりました。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>・ケアプランの見直しについては、定期的に全全ての利用者を行い、また、状態の変化等により、個々のプランの見直しも適時に行っていることが確認できました。</p>		
<p>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>・特に通院や外出等のご家族の都合で付き添い等が困難な場合も事業所の方で行う等状況に応じて事業所が柔軟に適切に対応していることが認められました。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>・受診等は基本的には家族をお願いしておりますが、緊急時や必要に応じて職員が付き添ったり、家族や医療機関からの情報も確認をし、協力医療機関にも相談しながら支援をしていることがわかりました。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有したい</p>	<p>・利用契約時にその都度、ご家族とは将来のことや、症状が進行した場合についても説明し話し合いがもてれており、また、主治医や協力医療機関とも連携し対応していることがわかりました。</p>		<p>・現在の利用者は比較的状态は安定しているように感じました。重度者支援及び終末期ケアについては、今後もより十分に対応でき体制を作っていかれることを期待します。</p>
<p>・その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>・プライバシーの確保については、個室を中心にさりげない介護に心がけたり、また、個人情報についても基準に基づいて実施されておりました。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>・利用者本人にとって有効と思われることでも無理強いをしないで、先ず、その時々の方の本人の気分も大事に受け入れて、ゆっくりと対応支援してことが確認できました。</p>		<p>・相当な根気が必要とおもいますが、これからもしっかり取り組んでいただくよう期待いたします。</p>

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	・食事は毎回、利用者さんと一緒にテーブルを拭いたり、お茶の準備等をしたり、また、近くのスーパーに食材の買出しに一緒に出かけ調理の下ごしらえも手伝っていただく等良好な様子が認められました。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	・入浴日や時間は一応決めてはありますが、入浴浴嫌がったり、失禁等で汚れたりした時等はその都度適切に対応してことをうかがいました。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	・日常生活の様々な場面で個々の利用者のできること、得意なことを発揮できる場面を創意工夫しておりました。特に食事準備等の場面では利用者さんが生き活きと活動していることが認められました。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	・周囲の環境にも恵まれており、天気の良い日はよく散歩等に出かけ、公園で近隣の皆さんと交流して楽しく活動していることがうかがえました。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	・拘束については、十分に周知徹底がされていて、玄関出入口や個室、室内は自由に移動できるようになっており、施錠等は一切認められませんでした。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が非難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	・防災訓練等は法定基準の年2回は実施されており、近隣地域住民の協力も得られていることがわかりました。		・特に夜間の防災体制はどうしても近隣住民や事業所の協力が不可欠になると思いますので、さらに、近隣の応援についての体制を拡充していかれることを期待します。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	・利用者の皆さんは比較的元気な方が多く、いつも職員と一緒に活動して支援をしており、特に食事時は一緒に食事しながら栄養や水分摂取についても気を配っている様子が見えかけました。		・重度の利用者さんが増えてきた場合の対応マニュアルも準備していければ良いと思いました。
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	・特に玄関外周辺には花壇や畑が整備されており、また、ホール内はストーブを設置していて、近くの居間には畳が敷いてあって、利用者と職員が団欒していました。また、居間の壁面には利用者全員の書が展示してある等、和やかで暖かい雰囲気を感じました。		
30	83	居心地のよく過ごせる居室の工夫 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	・個室は、本人や家族の希望をできるだけ取り入れて、利用者が自宅等で使い慣れた小物や寝具等を持ち込んだり、また家族の写真等もいっぱい飾ってあって、落ち着いた室内環境を確認しました。		